

中高生による中高生のためのタウン誌

知ろう

探ろう

めぐろう

No.18



未来への架け橋

つながり つながる あなたの街

### 未来への架け橋 つながり つながる あなたの街



表紙は、テーマにある「つながり つながる」を意識して、パズルをみんなでつなげていく構図にしました。また、裏表紙は表紙のパズルを完成させようとしてパズルを覗いている4人を描きました。表紙と裏表紙がつながっているのがポイントです。(美穂)

表紙イラストの  
こだわり  
ポイント

テーマにある「つながり つながる」を、つないだ手やみんなを結んでいる一本のリボンで表現しました。春らしいやわらかい色使いや、キャラクターたちの明るく楽しそうな笑顔をこだわって描きました。このイラストで「めぐろう」を手にとってくださったあなたが、春のようにほかほかとした温かい気持ちになれるよう、想いを込めて描きました。(沙也加)



普段はあまり描かない風景を描くことを、がんばりました。一点透視図法で、奥行きを意識しました。いつもの完全アニメ風よりも、目の大きさや顔のバランスを意識し、リアリティーがあるようにしました。(彩琴)



今回のテーマの「未来への架け橋 つながり つながる あなたの街」を表現するために、めぐろっちとめぐまが街を見ている様子を描きました。建物の光で街がつながっているようなイメージです。私の好きなマンガのワンシーンを参考にしました。(陽菜)



めぐろっちとめぐまをなるべく可愛く、食べ物をおいしそうに描くことをこだわりました。(加藤悠)  
着色協力：小西彩琴



めぐろの爽やかなテーマに合うよう、キャラクターの制服以外の色を赤で合わせて、明るい印象にしました。他の皆に推されるパズルのピースを持っている手を描かせて頂けたのが嬉しかったので、何気にこだわっているポイントです。(北嶋悠)



自身の好きな学生服を元に描きました。服の光が当たっている部分は色を使い分けることが難しいので、あえて多くの色を使用した不思議な色合いにしました。緑や青よりの色を使うことによってキャラクターの心情が落ち着いていることを表しました。(杏心)



ワクワクした気持ちを表現できるように目の光や髪の動きを工夫し、全体的に軽やかな雰囲気になるようにしました。ピン止めにいるめぐろっちはパズルのピースを持っています。(杏樹)



俯瞰している構図を描くのは初めてでワクワクしました。杏樹さんの女の子とは対照的に、クールな子になるよう頑張りました。屋上でのシーンなので風になびく髪を描けるように力を入れました。(咲羽)

今号のテーマ「未来への架け橋 つながり つながる あなたの街」



- 04 第49回 目黒区民まつりに行ってきました!!  
～目黒区のお祭り年表～  
目黒のさんま祭

目黒のさんま祭実行委員会実行委員長梅津さんにインタビュー  
目黒区民まつり実行委員長 藤森さんにインタビュー  
エコステーションボランティアインタビュー／青少年ボランティアインタビュー

- 10 目黒区エコプラザに行ってきました♪

- 12 目黒区の図書館を巡ってきました!!  
守屋図書館／八雲中央図書館／目黒区民センター図書館  
YAコーナー／目黒区立図書館調査メモ

- 16 目黒の本屋さん巡り!!  
恭文堂書店／八雲堂書店／シェア型書店 NoDo\_

- 20 目黒の気になるパン屋さん① トシオークードュパン Toshi Au Cœur du Pain

- 22 目黒の気になるパン屋さん② ハセパンの世界へようこそ!

- 24 あなたに合うパンケーキを一緒に見つけちゃお!  
～RusaRukaを取材～

- 26 めぐろキッズレポーターと一緒に エジプト大使館へ取材!

- 28 お仕事インタビュー!! 学習まんが家 おがた たかはるさん  
～A way of DRAWING ILLUSTRATION well～

- 32 「めぐろ」夏休み講習 スマホ・デジカメ講座 基本の基
- 34 交通安全シールについて／編集後記

目次構成：杏心 目次イラスト：沙也加

### 「めぐろ」とは…

「めぐろ」は、中学生による中高生のための目黒のタウン誌です。目黒区の良さを、より多くの人に知ってもらいたいという願いを込めて作りました。編集員が、それぞれ知りたいこと、伝えたいことを決め、企画からデザインまで全てを行った努力の結晶です。この「めぐろ」を読んで「目黒区」を「巡ろう」となっていたら嬉しいですね。ぜひ、永久保存版にしてください！ それではお楽しみください。

### 今号のテーマについて

「未来への架け橋」というテーマには、皆さんがキラキラとした夢を抱き、未来への成長につなげられるものになるようお願いを込めました。また「つながり つながる あなたの街」では、地域の人々の絆はもろろん、古くから守られてきた文化や伝統といった「過去のつながり」も感じられるように。この一冊を通して、目黒の街をもっと好きになってもらいたい。そんな編集部全員の想いを詰め込みました。(美穂)

### 目次のデザインについて

星と星をつなげた星座でめぐろっちとめぐまを描き、今回のテーマにある「つながり つながる」を表現しました。(沙也加)

過去の「めぐろ」は、「こちらから見る」ことができます。

<https://www.city.meguro.tokyo.jp/kosodatekyoiku/seishounen/meguro/index.html>



「めぐろ」第18号 令和8年3月発行

発行：目黒区  
編集：目黒区子ども若者部放課後子ども対策課「めぐろ編集部」  
東京都目黒区上目黒二丁目19番15号 ☎03-3715-1111  
編集協力・ワークショップ支援：株式会社ウィブランド 印刷所：株式会社長谷工システムズ

# 目黒区民まつりに行ってきました!!

# 目黒区民まつりに

# 行ってきました!!

今回のめぐるつでは、2025年10月12日(日)に開催された目黒区民まつりを取材してきました!  
 今回で30年目を迎える「目黒のさんま祭」や、目黒区の友好都市の物産を販売している「ふるさと物産展」など、4つの会場があり、多くの人でにぎわいました。  
 中でも特に人気のある「目黒のさんま祭」には、事前申し込みでさんまの引換券を得るシステムが導入されていて、人気の高さを取材を通して体感しました。



▲巨大なダンボール迷路



▲「おまつり広場」会場の様子



▲気仙沼産のさんまを焼く  
焼き隊の方々も気合が入ります。



▲脂の乗った大量のさんまが  
次々に焼かれていきます。

巨大な焼き台の  
長さにビックリ  
しました!



▲「子ども広場」でのステージ  
パフォーマンスの様子



▲「ふるさと物産展」会場の様子



▲「目黒のさんま祭」  
会場の様子

目黒区民まつりの関係者の方々にもお話を聞きました。  
 次のページからインタビュー記事が載っています。

冬	秋	夏	春
<ul style="list-style-type: none"> <li>めぐる国際交流フェスティバル 目黒パーシモンホール・ めぐる区民キャンパス公園</li> <li>目黒ばやし(節分の時期) 八雲の氷川神社</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目黒リバーサイド フェスティバル (目黒商工まつり) 目黒区民センター</li> <li>目黒区民まつり 田道広場公園・田道小学校・ 目黒区民センター</li> <li>自由が丘女神まつり (十月上旬) 自由が丘駅前・駅周辺エリア</li> <li>甘薯まつり(十月) 龍泉寺(目黒不動尊)</li> <li>御会式(十月〜十一月) 正覚寺、立源寺、常円寺</li> <li>目黒ばやし(九月) 碑文谷八幡宮、自由が丘の熊野神社</li> <li>剣の舞(九月) 八雲の氷川神社、大鳥神社</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中目黒夏まつり (八月初め) 目黒銀座商店街</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>桜まつり 各地域</li> </ul>

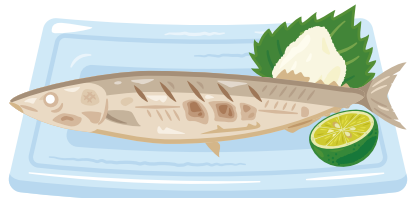
目黒区には一年を通してたくさんのお祭りがあります。  
 編集員が気になったお祭りを年表にしてみました!!

## 目黒区のお祭り年表





▲取材の後にさんま焼き隊隊長の梅津さんと記念撮影



会場にはマスコットキャラクターも来ていました!



▲カボたん（大分かぼすマスコットキャラクター）



▲会場には大分県産のかぼすが大量に用意されていました。



▲おっ、美味しそう～!

かぼすは、大分県臼杵市から来ているんだよ。

うすき

海の子 ホヤぼーや  
(宮城県気仙沼市の観光PRキャラクター)



気仙沼の多くの方は、腹わたを食べた後で、身を食べるんだよ。



▶実行委員長の藤森さんにインタビューをしている様子



### 焼き方のコツ教えてください。

焼き台でキツネ色になるまでこんがり焼きます。強火で焦げが出るまで焼くと、美味しく食べることができます。

### 美味しい食べ方はありますか？

◀さんまの頭を左向きに置きます(左図)。塩と醤油をかけて、大根おろしとかぼすをかけるとさらにさんまが美味しくなります。



- Q1. さんまを焼くポランティアをどうしてやるの? 思ったのですか?
- A1. 会長から電話がかかってきて「さんまを焼くから協力して」と言われたので、1回目から参加しています。
- Q2. ポランティアと焼き隊は全部で何人いますか?
- A2. 気仙沼実行委員会が80名、そのうち54名が参加し、12名が焼き隊として参加しています。
- Q3. 何年焼き隊をやっていますか? また、最年少・最年長は何歳くらいですか?
- A3. 30年くらいやっています。最年少は24歳くらいで、最年長は74歳です。
- Q4. 目黒のさんま祭りに対しての思いを聞かせてください。
- A4. 目黒のさんま祭りを長く続けなければいけないと思ってます。
- Q5. 気仙沼から、さんまが届くルートを教えてください。
- A5. 気仙沼港に水揚げされたさんまを工場で選別して、トラックで運ばれて、目黒までやってきます。
- Q6. 衛生管理で気をつけていることを教えてください。
- A6. みんな手洗いをきちんとするようになっています。さんまをちゃんと加熱することです。アニサキスなどの対策をしっかりしてきます。



こんがり焼けたさんまが美味しそう!



# 目黒のさんま祭

気仙沼から来てくださった

目黒のさんま祭実行委員会実行委員長 梅津さんにインタビュー

目黒区民まつり実行委員長

藤森さんにインタビュー

- Q1. 今年のおまつりのテーマは何ですか?
- A1. 「区民同士の親睦」です。
- Q2. おまつりは、どのくらい前から準備していますか?
- A2. 4月から始めています。半年かけて準備しています。
- Q3. 物産展に出店するものをどのように決めていきますか?
- A3. 各ブースで特徴を生かせるように考えて決めています。
- Q4. おまつりを行う上で最も大切にしていることは何ですか?
- A4. 区民のみなさんの親睦を深めること、そしてコミュニケーションの場を作ることです。
- Q5. 今後、このおまつりで新たに挑戦してみたいことはありますか?
- A5. 来年、目黒区民まつりは50周年を迎えるので、娯楽的なブースを出したいと思っています。

# 目黒区民まつり感想

●目黒区の人々一人ひとりが笑顔にあふれていました。心優しいボランティアの方々とお話でき、色々なことを考えられる機会となりました。自分の住んでいる区についてもっと知り、理解を深めたいです。(咲羽)

●区民まつりには今年初めて行きましたが、思ったよりも人が多く、活気があって驚きました。取材をしてみると、地域の人や気仙沼の人々、大学生ボランティアの人など、実行委員長さんがおっしゃっていたとおり本当にたくさんの方が携わっていて、地域の親睦を深めることにつながっているのだから良かったです。(杏樹)

●私は目黒区には地域のつながりが強いイメージがありました。実行委員長さんに区民まつりを行う上で最も大切にしていることは、区民の皆さんの親睦を深めることだと聞き、そういう思いがあるからお客さんが多く集まり地域のつながりがどんどん強くなっているのだと思いました。また、区民まつりがなぜこんなにも愛されているのか理由がわかりました。(美穂)

●今回の取材を通して、目黒区のお客さんの数が多く、目黒区の人々のコミュニティの強さを感じました。さんま焼き隊の方とお土産のお店の方や気仙沼市や金沢市などの友好都市からたくさんいらっしゃっていて、目黒区民まつりは目黒区と他の友好都市の伝統であると思いました。(北嶋悠)

●焼き隊の人が、さんまという好きなものを食べてもらうためには、はるばる東京まで来て焼いているのがとてもいいと思いました！今回は食べられなかったけど、すごく美味しそうだったので、来年こそは食べてみたいです。(彩琴)

●区民まつりは途中から参加しましたが、気仙沼のほかの地域も区民まつりに参加していて、ほかの地域との交流が深いこともわかりました。取材以外でもまた行きたいです。(陽菜)

●事前申し込み制だったので、食べられませんが、さんまの香りが漂い美味しそうでした。美味しい食べ方など、色々知れて興味深かったです。(加藤悠)



▲目黒区民まつりのステージの様子

エコステーションと子どもひろばのエリアでは、ボランティアとして参加していた方々にインタビューさせていただきました！エコステーションでは、ごみの回収と分別のお手伝い、アンケートや手ぬぐい販売の案内、また、小さい子どもに向けた風船の配布などの取り組みを行っていました。青少年ボランティアの方々は、子ども広場でパンや飲み物の販売と、出店での子どもの案内とゲームの手伝いなど、幅広く活動していました。どのボランティアの方も、優しくインタビューに受け答えしてくださいました。

## エコステーションボランティアインタビュー



- Q1. ボランティアに参加した理由は何ですか？  
 A1. 大学のサークルでの参加で、お祭りを通して地域の人と関わり、地域の活性化を目的に参加しました。  
 Q2. 普段エコについて意識していることは何かありますか？  
 A2. マイバッグや水筒の持ち歩きをして、なるべくゴミの量を削減したり、食べ残しをなくして食品ロスを減らしたり等、小さいところから意識しています。  
 Q3. ボランティアに参加して楽しかったこと・知ったことはありますか？  
 A3. 来場した子どもたちが笑顔で風船を受け取ってくれて、活動中が楽しかったです。また、知らない人もいる中でチームワークや、運営の難しさを知ることができました。  
 Q4. ボランティアに参加しやすくて説明できるような努力しました。また、質問を受けたりすぐ答えられるよう情報を事前に理解しておくよう心がけました。  
 Q5. 子どもに向けたボランティア活動で、工夫したことは何かありますか？  
 A5. 風船を渡す際にしゃがんで子どもに目線を合わせて、笑顔でゆっくり話そうにしました。



▲エコステーションの様子



▲インタビューした方と記念撮影

## 青少年ボランティアインタビュー



- Q1. ボランティアの仕事内容はどのようなものですか？  
 A1. パンや飲み物を販売したり、小さい子が楽しめるようなゲームを行ったりしています。  
 Q2. ボランティアに参加した理由を教えてください。  
 A2. 学校からのお知らせがきっかけで、元々ボランティアが好きだったこともあり、参加しました。  
 Q3. このボランティアでのやりがいを教えてください。  
 A3. 買ってもらえたときや、美味しいと言ってもらえたときにやりがいを感じます。  
 Q4. 大変なことはありませんか？  
 A4. お金の計算が大変で、おつりの間違いないように気を付けています。  
 Q5. ボランティアをしているときに、大切にしていることはありますか？  
 A5. 笑顔で安心感のある雰囲気づくりを心がけています。また、元気なあいさつも大切にしています。



▲インタビューをしている様子



▲青少年ボランティアの方と記念撮影

# リサイクルショップで Let's お買い物

## 売り物の条件・買い物上手

- 本当に必要な物かをよく考えて欲しいので、購入は1人一日5点までというルールがあります。(買って結局使わなければ、ごみになってしまうため)
  - 商品の寄付には、使える物が判断する基準があり、衣類は季節に沿った物を受け入れています。
- ※区民でなくても商品は購入可能ですが、寄付は予約制で目黒区民のみ受け付けています。



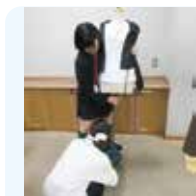
食器や衣類がメイン

## エコ商品コーナー



# リサイクルされたものでファッションショー

<p>トピス 330円 ベスト 385円 帽子 330円 スカート 330円 合計 1,375円</p> <p>平成の白ギャルをイメージ。春秋にピッタリな薄めで淡い色味のセットアップ。</p>	<p>トピス 330円 スカート 385円 合計 715円</p> <p>令和の地雷系をイメージ。暗めの落ち着いた色で合わせて重く甘すぎない大人っぽい雰囲気コーデ。</p>
--	--



▶エコプラザの方への取材の様子  
◀コーディネートしている様子



## 利用者インタビュー

- Q. エコプラザ (リサイクルショップ) をどこで知りましたか?  
A. 近所の人から教えてもらいました。  
Q. 買うものを決めてからいらっしゃいますか?  
A. 買いたい物や欲しいものがあるといいな、と思って来るときがあります。

## 利用者の世代について

1階がデイサービス、2階が高齢者センターと複合施設のため、60~70歳代の方が多いです。

# 目黒区エコプラザに行ってきました♪

目黒区エコプラザには、牛乳の紙パックや使用済みインクカートリッジなどといった資源の回収や、エコに関連した絵本や玩具のある図書コーナー、誰でも買うことのできるリサイクルショップがあります。目黒区民でなくても、老若男女がエコやリサイクルについて知ることのできる施設です。

子育て世代の方に環境問題を知ってもらおうと、エコプラザの職員が児童館へ出前講座へ行ったり、エコプラザ内に乳幼児が遊べるスペースを作ったりしたことで、若い子育て世代の利用が増えたそうです。環境問題にまつわることを小学生がゲーム感覚で楽しめるような工夫をしているようです。

## エコプラザの活動



児童書やミニゲームで子どもも楽しめる図書コーナー!



残り糸糸を使って編んだひざ掛けを福祉施設に寄付!



お菓子等のパッケージで作った護美(ごみ)アート



リサイクル回収BOX!

## エコプラザの回収ボックスとは?

目黒区エコプラザの回収ボックスでは、家庭で捨てるのが難しい油やペットボトルキャップを資源として回収しており、様々なものにリサイクルされています。

## 回収ボックスで集めた物は、何になっているの?

